

# 姉妹都市との「大規模災害時における相互応援に関する協定」を締結しました



左から富士谷市長（滋賀県近江八幡市）・石山町長・白石町長（愛媛県松前町）

5月17日、町民総合センターにおいて、松前町と姉妹都市である滋賀県近江八幡市、愛媛県松前町との「大規模災害時における相互応援に関する協定締結式」が行われました。

これは大規模な災害が発生した場合、迅速な復旧・復興対策の協力体制を築くことが不可欠ことから、協力内容を明文化し、相互に応援を行えるようにと締結されました。

この協定は、昨年10月に福島県伊達市とも締結しており、これにより姉妹都市3市町すべてと協定を締結したことになります。

## 協定（応援）の内容

- ▽被災者の一時受入れ
- ▽食糧、飲料水など応急対策及び復旧に必要な物資・資機材の提供
- ▽災害応急措置及び応急復旧活動に必要な職員の派遣

▽その他、要請のある事項

## 未曾有の原発事故を経験して

この式を記念して、東日本大震災を経験した福島県伊達市・仁志田市長による記念講演が行われました。講演では、地震による二次災害、原発事故による二次災害など、実際に起きた様々な被害内容を取り上げ、「特に放射能に対する正しい知識を身につけることが大切だ。」と述べられました。また、「こういった応援協定を結ぶことにより、頼れる仲間が増えることは、非常に心強いこと。今後とも関係を深めていきたい。」と協定の重要さを述べられました。



講演する仁志田市長（福島県伊達市）

## 滋賀県近江八幡市

琵琶湖の東南部に位置し、藩政時代から北前船による交易などで関係を深めており、昭和59年10月3日に姉妹都市締結を行いました。



## 愛媛県松前町

瀬戸内海に面し、城下町としての歴史と、町名の漢字が同じであることから、平成2年11月2日に姉妹都市締結を行いました。

